

市立加西病院 公立医療機関等2025プラン

平成29年12月 策定

【市立加西病院の基本情報】

医療機関名：市立加西病院

開設主体：加西市

所在地：兵庫県加西市北条町横尾1丁目13番地

許可病床数：266病床

（病床の種別）

- ・ 一般病床：260床
- ・ 感染症病床：6床

（病床機能別）

- ・ 高度急性期：0床
- ・ 急性期：149床
- ・ 回復期：111床

稼働病床数：266床

（病床の種別）

- ・ 一般病床：260床
- ・ 感染症病床：6床

（病床機能別）

- ・ 高度急性期：0床
- ・ 急性期：149床
- ・ 回復期：111床

診療科目：内科、循環器内科、消化器内科、神経内科、呼吸器内科、外科、整形外科、耳鼻咽喉科、産婦人科、小児科、泌尿器科、眼科、精神科、皮膚科、放射線科、麻酔科、リハビリテーション科（17科）

職員数：

- ・ 医師 38人
- ・ 看護職員 215人
- ・ 専門職 64人
- ・ 事務職員 17人

【1. 現状と課題】

「新公的病院改革プラン」（平成29年3月）参照

【2. 今後の方針】

① 地域において今後担うべき役割

- ・北播磨医療圏域西部に位置する医療機関として、市内や一部中播磨の二次救急や急性期医療並びに回復期医療を担って地域の生活を支えていくことを役割とする。
- ・隣接する高度急性期医療機関のポストアキュート入院や施設・在宅からのサブアキュート入院等の回復期機能を担っていく。
- ・市内の開業医との連携強化やICTの活用により地域包括ケアシステムの中で病院機能を最大限に活かし、在宅後方支援を進めていく。

② 今後持つべき病床機能

- ・現在の急性期病床は一定数を維持していく。
- ・回復期病床（地域包括ケア病床）の増床を実施（53床から111床へ）
- ・高度急性期病床数の検討・見直し実施。

③ その他見直すべき点

- ・急性期病床と回復期病床の病床稼働率の状況により、病床閉鎖等のダウンサイジングの検討を実施。
- ・患者層の状況により、急性期病床の見直し（7対1から10対1）を検討。
- ・施設の耐震化が不十分であり、移転も含めた施設の建て替え検討を実施。

【3. 具体的な計画】

① 4機能ごとの病床のあり方について

<今後の方針>

	現在 (平成28年度病床機能報告)		将来 (2025年度)
高度急性期	96	→	
急性期	111		149
回復期	53		111
慢性期			
(合計)	260		260

<年次スケジュール>

	取組内容	到達目標	(参考) 関連施策等
2017年度	自施設の今後の病床のあり方を検討	新病院改革プランの策定	<p>集中的な検討を促進 2年間程度で</p> <p>第7期 介護保険 事業計画</p> <p>第8期 介護保険 事業計画</p> <p>第7次 医療計画</p>
2018年度	病床機能の見直し及びダウンサイジングの検討		
2019～ 2020年度	具体的な病床整備計画を策定 施設の耐震化検討	具体的計画を策定	
2021～ 2023年度			

② 診療科の見直しについて

<今後の方針>

	現在 (本プラン策定時点)		将来 (2025年度)
維持		→	
新設		→	
廃止		→	
変更・統合		→	

③ その他の数値目標について

【4. その他】

特になし。